

## ラスパイレス指数について

大野 聡 議員

**質問** 福生市のラスパイレス指数は全国5位だ。市民へ丁寧な説明を。

**市長** 平成27年4月1日時点で全国5位、多摩26市中2位だが、平均給料額は国より低く、多摩26市と比べ平均以下だ。昭和45年の市制施行前後に大量採用した職員が定年退職し、比較的若い職員が昇任する結果、他団体の同じ勤続年数の職員より給料月額が高くなり指数が上昇した。抑制方法は職員給料削減や昇給延伸措置、経験年数を考慮した昇任、経験者採用などがあり、効果的な抑制策が必要と考えている。地方交付税

減額措置等財政的影響はない。



▲福生市役所庁舎の外観

## 一般質問 (要旨)

### 市政のここを問う

今定例会では、14名の議員が市政全般にわたり一般質問を行いました。質問方式は3種類の選択制で、一括方式、一問一答方式、併用式（一括と一問一答の併用）のいずれかを議員が選択し、質問しました。

要旨は一問とし4ページから5ページに掲載しました。一般質問の項目は6ページに全て掲載してあります。

詳しくは、5月中旬発行予定の会議録を市役所情報コーナーや図書館、または福生市ホームページからご覧ください。

## ふっさっ子学習発表会について

清水 義朋 議員

**質問** 新たに行われた取り組みの経緯と、成果や課題は。

**教育長** 児童・生徒の学習成果を市民の皆様に見ていただくことと、発表会を通じて自信と誇りを培い将来を切り拓いてほしいとの願いのもと新たに名称を改め、児童・生徒の発表を中心に開催した。児童・生徒たち自身の言葉による「いじめを許さないまちふっさっ子宣言」や英語教育推進事業など、「すべてはふっさっ子の未来のために」のスローガンのもと、学校と一丸となって教育施策を推進する。



▲ふっさっ子学習発表会の様子

## 加藤市政2期8年間の総括と3期目に向けて

乙津 豊彦 議員

**質問** 8年間の市政運営の総括を伺う。また、3期目の市長選挙に立候補する意思を問う。

**市長** 就任以来「子育てするならふっさ」を唱え、定住化対策に取り組み一定の成果を出すことができた。しかし、福生のまちはもっと元気にならなくてはならないと考えており、定住化対策としての総合戦略を強く推進するためにも、これからも全力で市政運営に取り組みたい。「チーム福生」の力を途絶えさせたいと考えて、熟慮を重ね、5月の福生市長選挙に立候補する決意

を表明させていただく。



▲庁舎内の市長執務室内の様子

## ふるさと納税に対する返礼品の導入を

杉山 行男 議員

**質問** シティセールスや商業振興の観点から、ふるさと納税の返礼品を導入していないことは、市のマイナスイメージの影響があるか。

**市長** 返礼品導入の実施に当たっては、事業としての有効性や財政的な収支にも配慮する必要があり、現時点では返礼割合の上昇も懸念されるため、実施についての判断は難しいと考える。

「ふるさとを応援しよう」という制度本来の趣旨から考えると、返礼品の導入の有無が市のイメージに影響するとは考えにくいところである。



▲ふるさと納税PRポスター（総務省）

## 福生四小のコミュニティ・スクール導入の現状と課題について

田村 正秋 議員

**質問** 福生四小が西多摩初のコミュニティ・スクールに指定されるが、現状と課題について所見を伺う。

**教育長** 1月の説明会で市の考え方や制度概要、指定後の構想と準備委員会の取り組みを説明した。これまで指定に向け、地域、保護者、学校関係者、教育委員会関係者が準備委員会で協議してきた。指定に当たっては地域や保護者の十分な理解が重要で、教育振興基本計画の目標を実現すべく、今後もさらにわかりやすく説明していく。指定後は学校と地域一体で教育活動を展開し、平成

28年度末に成果報告会を開催予定だ。



▲福生第四小学校でのコミュニティ・スクール説明会の様子

## 自由広場について

佐藤 弘治 議員

**質問** 自由広場の工事の進捗状況と地域の要望への対応について伺う。

**市長** 市道拡幅や歩道切り下げ、盛土、建物の基礎工事等を実施中で、集合住宅3棟とコンビニエンスストアも工事中だ。地域の要望では、外部の方の敷地内通行は妨げず、南側と東側の桜の木周辺も利用できる。富士見通り側歩道は安全に配慮し、コンビニエンスストア駐車場の八高線側は車を出入りさせず、富士見通り側出入口は西側へ移す。また、もくせい公園隣接地、信号機・横断歩道設置及び入居者の町会加入につ

いては、関係機関と協議している。



▲自由広場工事現場（福生 2131 番地 1）

## 福生駅周辺の喫煙場所について

幡垣 正生 議員

**質問** 市として、福生駅周辺の喫煙状況をどのように考えるか。

**市長** 市では、福生市清潔で美しいまちづくり条例に基づき、福生駅、牛浜駅、東福生駅、熊川駅周辺を路上禁煙区域に指定し、駅周辺の市内7箇所に喫煙所を設置した。福生駅周辺は喫煙所利用者が最も多いが、喫煙所設置により吸い殻のポイ捨てが少なくなり、防止効果が最も現れている場所でもある。喫煙は周囲の人たちの健康にも害があることがWHO（世界保健機関）の見解で明らかにされており、受動喫煙防止のた

め、分煙化を推進している。



▲福生駅東口にある市指定喫煙所の様子